

～PICK UPでは紹介しきれなかった、1月から3月に発売される公演情報～

CINEMA

彩の国シネマスタジオ
「輝ける青春」La meglio gioventù



「そして ふたたび 愛につつまれ 時はめぐる」
彩の国シネマスタジオ1周年記念にお送りする作品は、イタリアのある家族の涙と喜びに満ちた40年を描く6時間の壮大な感動作です。希望を胸に人生を切り拓いていく兄ニコラと、才能がありながら繊細すぎて人生とうまく向き合うことが出来ない弟マッテオがフィレンツェの洪水や、トリノの学生運動、そして「赤い旅団」のテロ活動といった事件を目撃し、体験する中イタリアを揺るがした様々な出来事の証人となったり、時にはそこに巻き込まれていく過程で、次第に20世紀後半のイタリアという国の姿が浮き彫りにされていきます。「旅芸人の記録」「1990年」「ファニーとアレクサンデル」など“人間と時代”を描く長編ヨーロッパ映画の伝統を継承する新たな傑作が芸術劇場にやってきます。

◆4月8日(土)／9日(日) 両日とも開演10:30(終演17:40) ※13:30～14:30は休憩になります ◆彩の国さいたま芸術劇場 映像ホール
◆監督:マルコ・トゥリオ・ジョルダーナ ◆出演:ルイジ・ロ・カーショ アレッシオ・ポーニ アドリアーナ・アスティ ソニア・ベルガマスコ
ファブリツィオ・ジフーニ マヤ・サンサ ジャスミン・トリンカ ほか(2003年 イタリア 366分)
◆チケット(税込):全席自由 一般 3,000円 メンバーズ 2,500円(このチケットは前売りのみで、当日券はありません。) ※詳しくは財団チケットセンターまでお問い合わせください。
◆メンバーズ優先発売日:2月4日(土) 一般発売日:2月11日(土)

PLAY

志の輔の会 ～彩の国さいたま寄席



桜咲く4月。春の訪れとともに彩の国さいたま寄席に登場しますのは、テレビなどでお茶の間でも人気、立川志の輔師匠です。大学卒業後、劇団所属、広告代理店勤務を経験するが、29歳の時、立川談志師匠に入門。平成2年5月、立川流真打ち昇進。
古典落語から新しい解釈の元、現代にも通じる落語ワールドへと展開させ師匠である談志も芸を高く評価している。年間150本以上の落語会を開く他、毎年新作落語の会「志の輔らくごinPARCO」や「志の輔らくご 21世紀は21日」を開催し新感覚の落語を提案している。落語以外のタレント業でも活躍しており、テレビではNHKの「ためしてガッテン」に司会として、また多くのCMにも出演中。またラジオでは文化放送「志の輔ラジオ 土曜がいい!」において、同局の音源ライブラリーから過去の落語録音を放送するなど落語の普及に努めている。

◆4月11日(火) 19:00開演(18:30開場) ◆彩の国さいたま芸術劇場小ホール ◆出演:立川志の輔 ほか
◆チケット(税込):一般 3,500円/メンバーズ 3,000円 ゆうゆう割引(学生・65歳以上) 2,500円 ◆メンバーズ優先発売日:1月14日(土) ◆一般発売日:1月28日(土)

DANCE

コンドルズ 埼玉スペシャル公演2006
[勝利への脱出◎SHUFFLE escape to victory◎shuffle]



日本代表コンドルズ、埼玉初登場!
コンドルズとは、男性のみで結成されたダンスカンパニー。舞台衣装は「学ラン」。ハイスピードなシーン展開で、ダンス、映像、生演奏、人形劇、演劇を緻密な計算のもと縦横無尽に使いこなすステージングで話題の嵐に。現在、日本全国、世界各地で大活躍中。NHK教育『トップランナー』にも出演し、かのニューヨークタイムズ紙でも大絶賛。主宰の近藤良平は『氣志團現象TOUR'04』やNHK教育『からだであそぼ』の振付、同番組内レギュラーコーナー『こんどうさんちのたいそう』では出演も。
2006年コンドルズは、12トップの超攻撃型フォーメーションで勝負!

◆5月13日(土) 19:00開演(開場は開演の30分前) ◆彩の国さいたま芸術劇場 大ホール
◆チケット(税込):一般 前売4,000円/当日4,500円/学生2,000円 メンバーズ 前売3,600円/当日4,050円
◆メンバーズ優先発売日:2月18日(土) ◆一般発売日:2月26日(日) ◆構成・映像・振付:近藤良平 出演:コンドルズ

MUSIC

アンサンブル・ウィーン=ベルリン
「世界最高の木管アンサンブルによる至福のモーツァルト」



1983年にウィーン・フィルとベルリン・フィルの首席奏者らによって結成されたアンサンブル・ウィーン=ベルリン。ウィーンでのセンセーショナルな成功以来、瞬間に「世界最高の木管アンサンブル」の地位を得て、今や世界各地のホールで常連となっています。1999年にメンバーの交代がありましたが、以後もザルツブルク、フィレンツェ5月、ルツェルンなどの世界の主要音楽祭に招かれ、特にポリニーとの共演は大きな話題を集めました。フランスの室内楽作品や現代曲まで幅広いレパートリーを誇り、モーツァルト生誕250年の今年、オール・モーツァルト・プログラムで当劇場に初登場します。世界最高とされる彼らの演奏を存分にお楽しみください。

◆5月16日(火) 19:00開演 ◆彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール
◆出演者:フルート/ウォルフガング・シュルツ(ウィーン・フィル首席奏者) オーボエ/ハンスイェルク・シェレンベルガー(元ベルリン・フィル首席奏者、ベルリン・ハイドン・アンサンブル創立者) クラリネット/ノーベルト・トイブル(ウィーン・フィル首席クラリネット奏者) ファゴット/ミラン・トウルコヴィッチ(元ウィーン交響楽団、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクス首席奏者) ホルン/シュテファン・ドール(ベルリン・フィル首席奏者)
◆曲目:〈オール・モーツァルト・プログラム〉モーツァルト アダージョとアレグロ K.594、幻想曲 K.608、アンダンテ ヘ長調 K.616 他
◆チケット(税込):一般 S席4,500円/A席3,500円/学生席1,500円 メンバーズ S席4,050円/A席3,150円
◆メンバーズ優先発売日:2月11日(土) ◆一般発売日:2月18日(土)

MUSIC

フェドセーエフ指揮/モスクワ放送交響楽団
ピアノ/小山実稚恵



ロシアの巨匠指揮者ウラディーミル・フェドセーエフが、最も信頼を寄せる日本人ピアニスト小山実稚恵さん。彼女が得意とするラフマニノフの協奏曲第2番を取り上げ、2004年5月以来2年ぶりの共演が、埼玉会館で再び実現します。モスクワ放送交響楽団は、1930年に設立されたモスクワで最も長い歴史を誇るオーケストラ。フェドセーエフとの絆は深く、74年に音楽監督に就任以後、ロシアのトップクラスの楽団に育て上げ、世界ツアーを通じて海外での評価を確立しました。オール・ロシア・プログラムとなる本公演の後半、チャイコフスキーの交響曲第6番では、フェドセーエフの渾身の、そしてロシアの憂愁を秘めた演奏に期待が高まります。

◆5月27日(土) 17:00開演 ◆埼玉会館 大ホール
◆指揮/ウラディーミル・フェドセーエフ ◆演奏/モスクワ放送交響楽団 ピアノ/小山実稚恵
◆曲目:ラフマニノフ ピアノ協奏曲第2番 ハ短調/チャイコフスキー 交響曲第6番 口短調「悲愴」
◆チケット(税込):一般 S席8,000円 A席6,000円 B席4,000円 学生席2,000円
メンバーズ S席7,200円 A席5,400円 B席3,600円
◆メンバーズ優先発売日:2月18日(土) ◆一般発売日:2月25日(土)

CULTURE

源氏語り54帖 華麗なる騷り



『源氏物語』の最大の見せ場である「若菜」、そして光源氏のかつての因果が巡り来る「柏木」をお送りいたします。【若菜下】朱雀院五十賀の祝に女三宮・紫上・明石女御・明石御方の女楽の演奏が華やかに行われる。蹴鞠の折垣間見してしまった女三宮のことが忘れられない柏木は、ついに女三宮と一夜をともにしてしまう。【柏木】女三宮とのことが光源氏に知れることとなり、病に臥せる柏木。実は柏木の子である薫を抱いた光源氏は、かつて藤壺との関係の罪の報いが廻ってきたと恐れる。平成18年7月からは、源氏物語中最大の巻で、さまざまな局面が織り込まれ、重厚にして、長大な巻となっている若菜巻の後半からです。

◆彩の国さいたま芸術劇場小ホール ◆出演:幸田弘子(朗読)、三田村雅子(解説/フェリス学院大学教授)
◆第31回 若菜下①(わかなげ①) 7月8日(土) 第32回 若菜下②(わかなげ②) 9月9日(土)
第33回 柏木(かしわぎ) 10月1日(日) 各回とも14:00開演(13:30開場)
◆チケット(税込):全席指定 一般 一回券 2,500円/三回連続券 6,600円 ◆メンバーズ優先発売日:2月26日(日) ◆一般発売日:3月12日(日)